

○議長（小林哲雄）

再開いたします。

午前 10 時 45 分

○議長（小林哲雄）

日程第 4 議案第 9 号 平成 25 年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）を議題といたします。予算書の説明を担当課長に求めます。

保険健康課長。

○保険健康課長（田辺弘子）

では、よろしくお願いします。議案第 9 号 平成 25 年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）。

平成 25 年度開成町の介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第 1 条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 1, 495 万 4, 000 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 8 億 2, 897 万円とする。

第 2 項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

平成 26 年 3 月 4 日提出、開成町長、府川裕一。

では、次のページをお開きください。第 1 表、歳入歳出予算補正でございます。歳入、3 款国庫支出金から 5 款県支出金、7 款繰入金まで補正額 1, 495 万 4, 000 円の増、補正後の額 8 億 2, 897 万円でございます。

続いて歳出、2 款保険給付費、4 款基金積立金、補正額及び補正後額については歳入と同額でございます。

それでは、8 ページ、9 ページをお開きください。今回の補正につきましては、歳入の主なものにつきましては、国、県等の補助金の額が確定したことに伴う補正でございます。歳出につきましては、介護保険給付費といたしまして、居宅介護サービス、地域密着型サービス、介護予防サービス、高額介護サービス等のサービス給付の給付状況に基づきまして増額補正をさせていただいております。

それでは、歳入でございます。3 款国庫支出金、1 項国庫負担金、1 目介護給付費負担金 195 万円の増でございます。こちらは歳出の 2 款の介護保険給付費に伴う国からの補助金でございますが、補助率といたしまして、施設分は 15%、施設分以外は 20% の補助になっておりまして、交付額については、国の内示額にあわせて増額補正をさせていただいております。

続いて、3 款国庫支出金、2 項国庫補助金、1 目調整交付金です。こちらは現年度分調整交付金ということで 205 万 1, 000 円でございます。市町村の財政力の格差を調整するために、国から交付される交付金です。後期高齢者の加入割合と、それぞれの所得格差によって交付されるものになってございます。

続いて、4 款支払基金交付金、1 項支払基金交付金、1 目介護給付費交付金でござ

います。給付費の30%の率になってございますけれども、変更申請後の確定額ということで423万5,000円の増額補正になってございます。5款県支出金、1項県負担金、1目介護給付費負担金ということで、現年度分介護給付費負担金297万5,000円になっております。こちら施設給付費の額で17.5%、施設分以外では12.5%ということで補助率が決まっておりますけれども、変更交付申請後の確定額ということで増額補正をさせていただいております。

7款繰入金、1項一般会計繰入金、1目介護給付費繰入金374万3,000円の増額になります。これは保険給付費の12.5%分ということで、ルール分になってございます。

続きまして、10ページ、11ページをご覧くださいと思います。3、歳出でございます。2款保険給付費、1項介護サービス等諸費、1目居宅介護サービス給付費1,870万円でございます。当初予算では、ひと月2,700万円ほど想定をしておりました。実績といたしましては、月2,900万円ほどの支出となってございます。これは今年度当初と比較いたしまして、要介護認定者の増加によるものでございます。当初の要介護認定者のうちの、介護1から5までの介護の認定者は372人から1月末現在で402人ということで、31人増えている状況でございます。

続いて、7目居宅介護サービス計画給付費ということで160万円の増額補正です。こちら認定者も伸びてサービスを利用している方が増えたために、給付費も伸びている状況でございます。1カ月260万円想定しておりましたが、直近の実績で280万円ほどの支出となっていますので、残り3カ月を280万円と想定をいたしまして、不足分を補正するものでございます。

続いて9目地域密着型介護サービス給付費ということで、地域密着型介護サービス給付費750万円でございます。増額の主な理由といたしましては、地域密着型サービスの中の認知症対応型生活介護、グループホームでございますけれども、こちらの利用者が増加したためでございます。24年度は13人というようなことでしたが、25年度当初に16人、今現在においては20人に増えてございます。

続いて、2項介護予防サービス等諸費、1目介護予防サービス給付費、介護予防サービス給付金160万円です。これは要支援の方の要支援1と2の方の予防サービスでございますけれども、24年度末と比べて、サービスを利用している方が直近で11名ほど増えているということで、増額補正をするものでございます。ひと月180万円と想定をいたしまして、不足分を補正させていただいております。

続いて、12ページ、13ページになります。3款高額介護サービス等費、1目高額介護サービス費ということで、高額介護サービス給付費50万円の増でございます。こちらは要介護1から5までの介護サービスの一部負担金が一定額を超えたときに、その超過した分の給付というような形になりますけれども、直近の93万円の支出を残り3カ月分と想定をいたしまして、不足分の50万円を増額補正します。

4款その他諸費、1目審査支払手数料5万円の増です。こちら認定者の増によるものでございまして、介護報酬の審査支払機関であります国保連合会に支払う審査支

払手数料でございます。

続いて、14ページ、15ページです。4款基金積立金、1項基金積立金、1目介護保険財政調整基金積立金ということで、1,499万6,000円の減額補正です。こちらはサービス給付費の伸びた分の財源といたしまして、基金積立金を減額してサービス給付費に充てるものでございます。今回の補正を受けまして、今年度末の基金の予定額といたしましては、24年度末が3,004万4,000円でございますので、それに990万4,000円を追加いたしまして、3,994万8,000円の予定になってございます。

説明は以上です。

○議長（小林哲雄）

説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑をどうぞ。

2番、高橋久志議員。

○2番（高橋久志）

2番、高橋です。最初のほうで居宅介護サービス、居宅介護サービス計画給付金等、いずれも増額を見込みざるを得ないと。この背景には、介護1から介護5の認定者が増えていると。これはやはり今の開成町における年齢構成、あるいは介護保険に加入しておられる方の動向が相当影響しているというふうに私は感じるんですけども、なかなか当初予算に対して見込みが難しいというのはよくわかると思うんですけども、今後、こうした年度末において調整せざるを得ないというのは仕方ない点がございすけれども、それぞれの増額をきちんと分析をした形で平成26年度の当初予算に反映すると。この辺は大事だと思うんですけども、その辺の件について説明をいただきたい。

○議長（小林哲雄）

保険健康課長。

○保険健康課長（田辺弘子）

では、ご質問にお答えします。一つ増額補正する大きな要因としては、認定者が増えているということでご説明をさせていただきました。当初の認定者、介護分だけで372から1月末で402という形になっておりますけれども、全体的な要介護認定者といたしましては、24年度末455人に対して、25年1月末で488人ということで、500人に到達するような勢いになってございます。この辺には議員おっしゃるとおり、開成町の年齢構成の部分が大きく反映していると捉えています。

昨日、一般質問の中に人口増というようなご質問をいただいたりしておりますけれども、24年度の10月現在の人口と、25年度の10月の人口を比べると、人口そのものでいきますと、1年間で204人ほど増えている況ではございます。

ただ、第1号被保険者ということで、住所地特例の方も一部含まれますけれども、24年10月と25年度の10月を比べたときに、155人というような増加になっております。204人に対して155名の方が65歳以上というところもかなり厳しい状況だなというふうに捉えておりまして、人口が増えているというところはあるん

ですけれども、65歳以上の方たちが、今、25年度については多くの65歳の方が転入して来られているというところが、大きな要介護認定者が急増しているというところの一員であるというふうに捉えております。

この辺、65歳以上の人口の伸びというものが、なかなか推計していくというところは、予想もできる範囲が、とても難しいというふうに捉えておりまして、26年度もこれからご審議いただきますけれども、500人を超えた人数で当初予算は組んでございますけれども、実際、26年度、65歳以上の転入者がどれくらいになるかというところの状況を見ながら、また、検討をさせていただければと思っております。

以上です。

○議長（小林哲雄）

ほかにございますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

ないようですので、続いて討論を行います。討論のある方、いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（小林哲雄）

討論がないようですので、採決を行います。

議案第9号 平成25年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（小林哲雄）

お座りください。起立全員によって、可決いたしました。